

イクボス宣言日：令和6年5月17日



イクボス宣言

私は、社員の幸せと地域社会に貢献し共に成長する会社を目指し、社員の仕事と家庭の両立を応援しながら、自らも仕事を充実させ、家庭を大切にしながら楽しむ、「イクボス」となることを宣言します。

1. 社員一人ひとりが、働き方の改革の重要性を理解し、仕事を効率的に行うことができるよう業務改善等を積極的に推進します。
2. 裁量労働制や在宅勤務等、ニューノーマルに合わせた多様で柔軟な働き方を推進します。
3. 育児休業や介護休暇などの制度を理解し、取得しやすい職場環境づくりに努めます。



▲ロボットプログラミングを教わる子どもたち(きたかたおしごと広場)



株式会社アクセス
代表取締役社長

佐藤 喜孝さん

私たちの仕事

主に自治体や学校、企業に向けたシステム開発や、情報セキュリティサービスの提供、通信の安全を支えるデータセンターを運営しています。身近なところでは、学校で使用しているタブレットの運用や保守管理、不正アクセスなどの危険から子どもたちを守る仕事をしています。また、ロボットを使ったプログラミング学習の支援や、イベントなどに出席し、手のひらサイズのロボットを動かすプログラミング体験を行っています。

イクボス宣言に関する主な取り組み

在宅勤務やフレックスタイトム制、裁量労働制などをコロナ禍以前から取り入れ、利用を推進しています。また、育児休業や介護休暇を取得しやすい環境にするため、社員や管理職へ制度周知や研修を行っています。

弊社はおかげさまでご信頼をいただいておりますが経験が浅い社員もいます。充実した社内教育により、専門性が身につくとき、積極的に自分で学び、成長することにつながります。



▲会社ホームページ

若手社員の声



Interview
柳澤 和志さん

前職は教員でしたが、大学時代から関心があった情報系の仕事に携わりたいと思い入社しました。入社後に初めて触れるプログラム言語などもありましたが、社内教育や上司のサポートを受け、もちろん自分で勉強もして専門性を高めてきました。今後はクラウドサービス分野を勉強したいですね。

3、4年前からは在宅勤務をしていて、今では入社回数は月に数回程度です。顧客から作業を行うネットワーク環境が提供されるので、自宅でも仕事が可能なんです。仕事モードに切り替えるのが難しく、入社時と同じように服は着替えています。

イクボス宣言で

会社をPRしませんか？

内容 「イクボス」とは、業務の効率化を進め、部下の育休(イク)や時短勤務などが取得しやすいよう配慮するとともに、自らも仕事と私生活を楽しむ上司(ボス)をいいます。残業の削減や、組織内の情報共有など、幅広い取り組みで宣言できます。

応募方法 市ホームページから申請してください。



▲市ホームページ

問 申 商工課 商工業・雇用・創業支援班 ☎(24)5233